

2021年10月30日

関係各位

一般財団法人 北海道バスケットボール協会
会長 萩原 一利

第74回全国高等学校バスケットボール選手権大会 北海道予選会
「新型コロナウイルス感染症拡大への対応について」

日頃より、本協会の活動にご理解ご協力を頂き心より感謝申し上げます。

標記大会実施にあたり、新型コロナウイルス感染症の影響を受け、本協会として感染症拡大防止に向け種々の対策を講じてまいりました。

つきましては、以下の事項をについてご理解とご協力をお願い申し上げます。

1. 三密を避けるなど感染対策の徹底を図るため、2021年7月上旬に、当初開催予定であった「小樽地区協会」から札幌での開催「きたえーる・北ガスアリーナ」会場の変更
2. 2021年8月中旬、第76回 三重国民体育大会中止決定、通知
3. 2021年度「インターハイ」、「全国中学校体育大会」での感染症による競技会実施状況把握
4. 2021年8月26日、道内3度目となる「緊急事態宣言発令」
5. 道教育長・道教職員局長名で「大会等への参加における新型コロナ感染症対策について」の通知
「※ 以後、経緯・通知等 省略」
6. 2021年9月29日付け スポーツ庁より北海道を含む27都道府県に対し（10月30日までの間）経過措置を適用する旨の通知
7. 本協会は、上記「6」を受け、「バスケットボール活動再開に向けたガイドライン（9月30日付け）」および標記大会に向けた「実施計画・コロナ感染防止対策」、「全国高等学校バスケットボール選手権大会・注意事項」を作成・発出
8. 2021年10月1日（金）～10月31日（日）、全道域を対象に「秋の再拡大防止特別対策」の取り組み 道より通知
9. 2021年11月1日より道の新型コロナ警戒ステージを「1」に引き下げを予定

以上、標記大会の実施、ならびに日々のバスケットボールの諸活動に対し、行政からの通知等を受け、本協会としてコロナ感染症拡大防止対策を講じてまいりました。

特にこの度の大会の実施に関しては、上記を考慮し経緯を含めて、高体連、札幌地区協会とも実行委員会を実施し、慎重に進めてまいりました。また、当初より如何にして少しでも数多くの皆様「特に選手等」に入場頂けることを考えるとともに、感染防止というある意味相反したものを協議してまいりました。

しかし、大会直前の感染対策に関する緩和措置事項の政府・道からの発出が11月1日、予定となっているため、大変皆様方へのご案内の緩和措置等の実施が出来ないこと、ご理解ご協力を重ねてお願い申し上げます。